

要望趣旨

歴史と伝統があり教育環境の整った立命館中学校・高等学校に子どもたちは誇りを持って通っています。

私たち保護者は、立命館の「自由と清新」という建学の精神、そして「平和と民主主義」を教学理念とし立命館学園が推進しておられる質の高い教育を子どもたちに受けさせたいという考えから、立命館中学校・高等学校に通わせております。しかしながら、年間 90 万円以上の学費及びその他費用は家計に大きな負担になっているのが実情です。

現在、実施されている「公立高校授業料不徴収及び私立高校等就学支援金制度」により私立高校では幾分かの学費軽減となりましたが、公立・私立での保護者の経済負担には未だ大きな差があります。高額な学費支出に対して「子どもたちはそれに見合った教育を受けているのか」、「コースにより教育の差はないか」という疑問を持たれる保護者がおられることも事実です。

保護者が「教育と学費」について、どのように考えているかということを十分にご理解していただいた上で、保護者の疑問や要望に対して説明をしていただきたいと思います。

未来を担う子どもたちに学校選択の自由を保障するため、国・府県の教育予算を増額し、私学に通う生徒・保護者の学費負担軽減を要望します。私学教育本来の良さを一層発揮するための教育条件の維持・向上を図るために、就学支援金の拡充と私立校への経常費助成の増額・拡充を願い、保護者は私学助成署名活動を通して積極的に関わってまいります。

学校としても国及び京都府のみならず近隣府県にも積極的に働きかけていただけるようお願いいたします。

子どもたちとその保護者が「立命館で学んで良かった」と思えるようにしていただくことを心から願っております。そのためにも、私たち保護者自身が家庭での取り組みも含めて努力をしてまいりますので、学費に見合った教育における質の向上を要望するものです。